

インデックスグループ行動規範

株式会社インデックス・ホールディングス

前文

インデックスグループの各社とその役員および従業員が、法令、社会規範等のルールを遵守し、健全かつ適切な経営および業務執行を実践するための基本的な行動規範として、以下のとおりインデックスグループ行動規範を定めます。インデックスグループの各社とその役員および従業員は、この行動規範の内容を理解し、遵守します。なお、この行動規範は、社会情勢やインデックスグループを取り巻く様々な環境の変化等に応じて適宜見直し、改定するものとします。

目次

1. 基本原則
2. 社会との関係
3. 顧客、取引先との関係
4. 競争会社との関係
5. 権利保有者との関係
6. 株主、投資家との関係
7. 社員との関係
8. 会社との関係

1. 基本原則

1.1 法令の遵守

- (1) 職務遂行のすべての場面において、適用される国内外のすべての法令を遵守します。
- (2) 法令を遵守するため、自己の職務に関連する法令を把握し、違反を生じさせない業務手順を構築します。

1.2 良識ある企業活動

当社の社会的な立場、当社に求められる企業倫理を十分に認識し、健全な商慣行および社会規範に則った良識ある企業活動を行います。

2. 社会との関係

2.1 社会的責任

社会の一員として社会との協調を図り、環境保全への配慮や社会貢献活動などを通じて当社に求められる社会的責任を果たします。

2.2 反社会的勢力との関係断絶

- (1) 反社会的勢力および反社会的勢力と関係のある者とは、いかなる取引も行いません。
- (2) 反社会的勢力から不当な要求を受けた場合、毅然とした態度で対応し、金銭の交付や利益の供与による問題解決を図りません。
- (3) 違法行為や反社会的行為と関わらないよう、公私を問わず良識ある行動に努めます。

2.3 環境への配慮

企業活動の環境に与える影響を意識し、資源およびエネルギーの効率的な利用や廃棄物の発生抑制、リサイクルに努めます。

2.4 各種業法、輸出入関連法令の遵守

- (1) 各種の事業活動に適用される関係業法を遵守し、許認可の取得および届出・報告などの手続を遺漏なく実施のうえ、適正に事業活動を遂行します。
- (2) 物品、ソフトウェアなどの輸出入にあたっては、輸出入の規制・管理に関する法令を遵守し、適切な輸出入通関手続を行います。

3. 顧客、取引先との関係

3.1 消費者との適正取引

消費者に対する商品の販売およびサービスの提供にあたっては、消費者保護関連法令を遵守し、消費者の利益を不当に害する行為は行いません。

3.2 下請事業者との適正取引

下請事業者との取引にあたっては、下請事業者保護関連法令を遵守し、下請事業者の利益を不当に害する行為は行いません。

3.3 契約の遵守

他社と取引を行う場合には必ず取引に関する重要な条件を明記した書面により契約を締結し、契約内容を理解し、契約を遵守します。

3.4 広告

当社の事業活動や商品、サービスなどの広告にあたっては、他者を誹謗・中傷するような表現や社会的差別につながる表現は一切使用しません。また、広告関連法令を遵守し、虚偽または誤解を招く表現のない適正な広告を行います。

3.5 接待・贈答

- (1) 国内外を問わず、公務員および公務員に準じる者に対して接待、贈答その他の利益の提供を行いません。
- (2) 公務員など以外の者に対して接待、贈答その他の儀礼上の利益の提供を行う場合、社会的常識の範囲内で行います。また、接待、贈答その他の儀礼上の利益の提供を受ける場合、社会的常識の範囲を超えては受けません。
- (3) 取引関係の獲得・維持、その他ビジネス上の有利な取り扱いを目的として接待、贈答、リポートその他の利益の提供をせず、また、受けません。

4. 競争会社との関係

4.1 独占禁止法の遵守

市場の占有、価格設定、顧客誘引、取引条件、他の事業者との関係などに関する国内外の独占禁止法およびその関連法令による規制を遵守し、談合、不当廉売、再販売価格の拘束、優越的地位の濫用などの禁止行為を行わず、公正かつ自由な競争を行います。

4.2 不正競争の防止

- (1) 他者の商品の形態や名称・ロゴなどの不正な模倣、消費者に誤認を与える表示、競争会社の信用を害する虚偽事実の流布など、不当な行為による不公正な市場競争を行いません。
- (2) 他者の営業情報を、不正の手段により取得しません。また、不正な手段により取得されたものであること、またはその可能性があることを知りながら他者の営業秘密を取得、使用、または第三者へ開示しません。

5. 権利保有者との関係

5.1 知的財産の取り扱い

絵、音楽、写真、映像、文章、コンピュータプログラム、商品やサービスの名称・ロゴ、物の形状、製造方法、ビジネスの手法などの他者の知的財産を使用するにあたっては、他者が有する著作権、商標権、特許権、実用新案権、意匠権などの知的財産権を侵害しないよう、権利者から必要な権利を取得し、または許諾を受けたうえで、許された範囲内においてのみ使用します。

5.2 肖像権、パブリシティ権、名誉権、プライバシー権などの保護

- (1) 人物の肖像、有名人の氏名や肖像を使用するにあたっては、肖像権またはパブリシティ権を侵害しないよう、権利者から必要な権利を取得し、または許諾を受けたうえで、許された範囲内においてのみ使用します。
- (2) 特定の個人や団体についての写真、記事その他の情報を使用するにあたっては、その名誉やプライバシーを侵害しないよう情報の内容に十分な注意を払います。

6. 株主、投資家との関係

6.1 経営情報の適時かつ正確な開示

当社の財務内容や事業活動状況などの経営情報は、株主、投資家などに対して、適時かつ正確に開示します。

6.2 インサイダー取引の禁止

当社、関連会社または取引先などの、投資判断に著しい影響を及ぼす未公表の重要事実を知ったときは、その事実が公表されるまで、それらの会社の株式、社債などの売買を行いません。

7. 社員との関係

7.1 人権の尊重、差別・ハラスメントの禁止

- (1) 個々人の人格、多様な価値観と個性を尊重し、人の尊厳を傷つける行為は一切行いません。
- (2) 人種、性別、宗教、出身、心身の障害等による差別を一切行いません。
- (3) 性的な嫌がらせや他人に不快感や精神的な苦痛を与える性的な言動や行為は一切行いません。
- (4) 職制上の地位や職務権限を利用した嫌がらせや不当な取り扱いは一切行いません。

7.2 職場環境

- (1) 会社および管理者は労働関係法令を遵守し、働きやすく安全な職場環境の確保および従業員の心身の健康の維持に努めます。
- (2) 従業員による労働関係法令に基づく権利の主張を理由とした不利益な取り扱いは一切行いません。
- (3) 職場に危険物を持ち込まず、また、他の従業員の円滑な業務遂行を妨げる行為を行いません。

7.3 社員等の個人情報、プライバシーの保護

- (1) 社員等の個人情報は、業務上やむをえない必要がある場合を除き、第三者に開示しません。
- (2) 社員等のプライバシーにかかわる情報は、社内外を問わず、本人の意に反して第三者に開示しません。

8. 会社との関係

8.1 社内規程の遵守

社員等は、就業規則その他の社内規程を遵守し、適切に業務を遂行します。

8.2 適正な会計処理

社員等は、関係法令および会計原則に従い、事実に基づき、正確、迅速かつ誠実に会計処理を行い、虚偽または架空の帳簿記載等の不正を行いません。

8.3 情報の管理

- (1) 当社において取り扱う情報は、社内規程に従って適切に管理します。

- (2) 当社および他社の機密情報は、社外に漏洩しないように十分な注意をもって取り扱います。
- (3) 他社の機密情報は、適法に取得し、その使用および第三者への開示にあたっては法令および契約を遵守します。
- (4) 退職後においても、当社および他社の機密情報を、法令または当社もしくは他社との契約に反して使用せず、また第三者に開示しません。

8.4 会社資産の適切な使用

- (1) 会社の資産は、会社によって使用権限を与えられた者が業務遂行のためにのみ使用します。
- (2) 会社の資産の使用にあたっては、個人の資産ではなく会社の資産であることを認識し、毀損や盗難などを防ぐよう適切に取り扱い、また、個人的な目的での使用はしません。
- (3) 会社の情報システムを使用するためのIDおよびパスワードは厳重に管理し、他人への漏洩を防ぎます。また、他人のIDおよびパスワードの不正利用や他人のコンピュータシステムへの侵入を行いません。
- (4) 退職時には、会社の資産をすべて返還します。

8.5 利益相反の禁止

競争会社や取引先の役員、従業員、顧問などにならず、また、競争会社や取引先として事業を行いません。